



スイスのサステナビリティ開示・保証の規制動向(2024年12月)

スイス連邦参事会、気候変動開示についてパブリックコンサルテーションを実施

2024年12月9日

スイス連邦参事会は、「気候開示規則(Ordinance on Climate Disclosures)」の改正に関するパブリックコンサルテーションを開始しました。意見募集期間は2025年3月21日までとなっています。

この提案では、企業が国際的に認められた基準、又は欧州連合で使用されているサステナビリティ報告基準に従って情報を 開示する場合、気候関連事項に関する報告義務は満たされることとなります。

また、この提案で、2050年ネットゼロ達成に向けて計画された、気候に配慮した資金供給の取り組みに対する、ネットゼロロードマップ(従前の「移行計画」)の必要最小限の要求事項も策定されています。金融機関向けのこれらの要求事項は、事業活動の性質が異なるため、一般企業向けの必要最小限の要求事項とは異なります。

さらに、報告には人と機械が読み取ることができる電子的な形式を使用しなければならず、これにより国際的なプラットフォームでの情報の公表も可能となります。

承認されれば、改正された気候開示規則は2026年1月1日から適用されます。

詳細は、スイス連邦議会のウェブサイト上のプレスリリースをご覧ください。

■ コンサルテーション文書

原文(英語):Swiss Federal Council consults on climate disclosures

※本資料はDeloitte & Touche LLPが作成し、有限責任監査法人トーマツが翻訳したものです。日本語版については、有限責任監査法人トーマツにお問い合わせください。日本語版と原文に相違がある場合には、原文の記事事項を優先します。

サステナビリティ開示・保証の最新規制動向

日本・ヨーロッパ・南北アメリカ・アジアパシフィックにおけるサステナビリティ開示・保証の規制に関する最新動向を取りまとめています。

有限責任監査法人トーマツ

〒100-8360 東京都千代田区丸の内3-2-3 丸の内二重橋ビルディング https://www.deloitte.com/jp/audit

デロイトトーマッグループは、日本におけるデロイトアジアパシフィックリミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイトトーマッ合同会社ならびにそのグループ 法人 (有限責任監査法人トーマッ、デロイトトーマッフスクアドバイザリー合同会社、デロイトトーマッコンサルティング合同会社、デロイトトーマッファイナンシャルアドバイザリー合同会社、デロイトトーマップループロ・アングループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザリー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、税務、法務等を提供しています。また、国内約30都市に約2万人の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイトトーマッグループWebサイト、www.deloitte.com/pをご覧ください。

Deloitte(デロイト)とは、デロイトウシュトーマッリミテッド ("DTTL")、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人 (総称して"デロイトネットワーク")のひとつまたは複数を指します。DTTL (または"Deloitte Global")ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。DTTLおよびDTTLの各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてのみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。DTTLはクライアントへのサーアス提供を行いません。影響用はwww.deloitte.com/in/aboutをご覧びださい。

デロイト アジア パシフィック リミテッドはDTTLのメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法 人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィックにおける100を超える都市(オークランド、パンコク、北京、ベンガルール、ハノイ、香港、ジャカ ルタ、クアラルンブール、マニラ、メルボルン、ムンバイ、ニューデリー、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む)にてサービスを提供しています。

Deloitte(デロイト)は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、リスクアドバイザリー、税務・法務などに関連する最先端のサービスを、Fortune Global 500°の約9割の企業や多数のプライベート(非公開)企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの変革と繁栄を促し、より豊かな経済、公正な社会、持続可能な世界の実現に向けて自ら率先して取り組むことを通して、計測可能で継続性のある成果をもたらずプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来175年余りの歴史を有し、150を超える国・地域にわたって活動を展開しています。"Making an impact that matters"をパーパス(存在理由)として標榜するデロイトの45万人超の人材の活動の起発細については、www.deloitte.comをご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、デロイトトウシュトーマツリミテッド("DTIL")、そのグローバルネットワーク組織を構成する メンバーファームおよびそれらの関係法人が本資料をもって専門的な助言やサービスを提供するものではありません。皆様の財務または事業に影響を与えるような意 思決定または行動をされる前に、適切な専門家にご相談ください。本資料における情報の正確性や完全性に関して、いかなる表明、保証または確約(明示・黙示を問いません)をするものではありません。またDTTL、そのメンバーファーム、関係法人、社員・職員または代理人のいずれも、本資料に依拠した人に関係して直接 または間接に発生したいかなる損失および損害に対して責任を負いません。DTTLならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。

Member of

Deloitte Touche Tohmatsu Limited

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.



IS 669126 / ISO 27001



BCMS 764479 / ISO 22301

IS/BCMSそれぞれの認証範囲はこちらをご覧ください http://www.bsigroup.com/clientDirectory